

腭頭部癌に対する至適術式の検討

1. 研究の対象

2012年1月～2022年7月に当院で腭がんの手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

本研究では、腭頭部癌に対する両術式施行後のリンパ節転移、再発頻度、生存割合などを調べ、両術式を比較することで、至適術式を明らかにする。

3. 研究期間

当院研究許可日（2024年1月24日）～2024年7月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

手術日、性別、年齢、術前CA19-9値、術前化学療、手術時間、出血量、門脈合併切除、R0切除、T因子、N因子、腫瘍径、リンパ節郭清個数、リンパ節転移個数、術後腭液漏、術後合併症、術後補助化学療法、再発形式、再発日、死亡日

5. 研究に用いる試料・情報の取得方法

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

6. 外部への試料・情報の提供及び公開

本研究に関する試料・情報は以下の機関へ提供され、特定の関係者以外がアクセスできない状態で利用されます。個人が識別できる情報は、当センターの研究責任者のみが保管・管理するため、院外へ提供されることはありません。また、埼玉県立がんセンター病院長が責任をもって管理・監督します。

倉敷中央病院 外科 増井俊彦

本研究成果については学会、論文等で報告する予定です。学会や論文で発表する際は、個人が特定される情報は削除したうえで発表を行います。

7. 研究組織（共同研究機関）

倉敷中央病院 外科 責任者：増井 俊彦

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及

び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には当該試料・情報の利用・提供を行いません（利用・提供を停止します）ので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780 番地

TEL：048-722-1111／FAX：048-722-1129

埼玉県立がんセンター 消化器外科 野村 悟己

研究責任者：

埼玉県立がんセンター 消化器外科 野村 悟己

研究代表者：

倉敷中央病院 外科 増井 俊彦